

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援 ルピナス教室		公表日	令和8年1月26日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境・ 体制・ 整備・ 運営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	1	1		訪問支援に使用する場合の教具教材はもう少し充実させていきたいと考えている。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2			
業務 改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	1	1		保育所等訪問においても、もう少しPDCA サイクルを徹底していきたい。
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2			
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2		今年度は職員の意見等聞く機会を設け、可能な範囲で反映していった	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		2	第三者による外部評価は行っていない。	今後取り入れるか検討する。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	1	1	保育所等訪問における研修の機会が不足している	保育所等訪問における研修の機会を設けていきたい
適切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	2		面談時にアセスメントを取り、また保護者からニーズをくみ取りながら、個別支援計画に繋げています	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2		児童発達支援管理責任者だけではわからないこともあるので、支援者にもモニタリング等をお願いしている	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	2		訪問先施設や担任等の意向を盛り込むように意識をしている。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2		個別支援計画は共有している	
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2		日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを大切にしている	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	2		ガイドラインを踏まえた、具体的な支援内容を個別支援計画では設定している。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2		個別支援計画は共有している	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2		保育所等訪問に何う前に児童発達支援管理責任者と訪問支援専門員が打合せを行っています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2		保育所等訪問に何った後に児童発達支援管理責任者と訪問支援専門員が打合せを行っています。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	2		あくまで訪問させて頂いている身なので、保育所等訪問を実施する際は訪問先の支援方法等ありのままを見せて頂いている	
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	2		保育所等訪問を行った後は速やかに報告書を作成して、支援に生かしております。	
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2		定期的にモニタリングを実施している。児童発達支援管理責任者だけではわからないこともあるので、支援者にもモニタリング等をお願いしている		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2		児童発達支援管理責任者や訪問支援専門員がサービス担当者会議や関係機関連携の場に参加している。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2		医療とのつながりはない。しかし他障害福祉事業所や保育園等とは情報交換をしたり、連携をとることができている。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	1	1	現状、そこまで行っていないが、今年度卒園の児童に関しては就学小学校先に移行支援の為に情報共有に伺おうと考えている。	今後、一部の児童だけではなく、可能な限り情報共有と相互理解を図り、移行支援を進めていきたい。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	2			
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	1	1		
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	2		送迎時等に児童の状況を共有している。またお電話にて情報共有することもある。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	1	家族支援プログラムが不十分	「ペアレントトレーニング」はあまり行っていないのが現状です。面談時やご相談を受けた際は助言をさせていただくことはございます。今後、家族支援プログラムに関しては前向きに検討してまいります。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2		・契約時に説明させて頂いております。 ・利用している中でもご不明点が御座いましたら、いつでもお伺いいたします。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	2		訪問先施設にはどのような目的で保育所等訪問を行うのか、日程調整のタイミングでお話させて頂いている。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2		面談時に利用者及び保護者からニーズを聞き、個別支援計画作成に繋げている。	もう少し児童の意向を丁寧に聞き取りが出来るかなおよいと思う。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	2		面談中に一緒に次の目標を検討し、同時に説明も行っていきます。また交付時にも再度説明をさせて頂いております。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	2		・定期的に面談は行っており、その時には助言等を行えているが、それ以外ではなかなか出来ていないのが現状である。 ・保護者様の気持ちに寄り添った適確な支援やアドバイスが出来る様、支援者のスキルアップもおこなってまいります。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		2	保護者会等の開催ができていない	今年度の開催ができなかった。来年度は保護者会の開催を前向きに検討していく。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2		お子さまや保護者からの申し出があれば、相談可能です。申し出があった際には迅速かつ適切に対応できるようにしてまいります。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。		2	児童発達支援の方で情報発信はしているが、保育所等訪問の方では情報発信は行っていません。	保育所等訪問の方では情報発信を行うかは検討する
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2		個人情報は鍵付き書庫で適切に保管させて頂いております。	
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2			
訪問先施設への	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	2		訪問先から相談を受けた際には、助言等の支援を行うようにしている。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2		保育所等訪問を行った後は必ずその日のうちにカンファレンスを実施している。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	2		保育所等訪問を行った後は速やかに報告書を作成し、情報共有する場を設けております。	

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2		個人情報は鍵付き書庫で適切に保管させていただいております。	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	2		訪問先から相談を受けた際には、助言等の支援を行い、定期的に情報交換をする中で信頼関係を築くことが出来ていると思う。	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2		マニュアルは作成している。周知の機会も設けている。	各マニュアルは策定しており、訓練も行っている。説明から時間が経つと忘れてしまうと思うので、職員も保護者も年度ごとに周知の場は設けた方が良いとは考えている。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2		安全計画を作成し、年1回研修訓練を実施している。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2		ヒヤリハット集の作成をして、活動に生かしている。	ヒヤリハットをとっているが、もう少し徹底し、より安全安心な環境を提供したいと考えております。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2		虐待防止研修の年2回（基礎研修、事例検討）を実施しています。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	2		身体拘束等適正化研修として、もし身体拘束をやむを得ない理由がありする場合の、要件等はしっかりと確認している。	